

編 集 後 記

本巻は平成18～19年度の2年間に行ったプロジェクト研究の報告書をまとめたものでした。今回のプロジェクト研究を通して、子どもの体力・運動能力低下の問題に対しては多角的に取り組む必要があるということを痛切に感じました。ある側面からの分析だけでは偏った見方にならざるを得ず、結果として適切な対処法が見つからないことになってしまうと思います。また、横断的研究だけでなく、やはり縦断的に時間をかけて子どもたちについて研究を進めていかなくてはなりません。今後も体育研究所では「子どもの運動」について積極的に取り組んでいこうと考えています。

伊藤雅充